カリモク家具

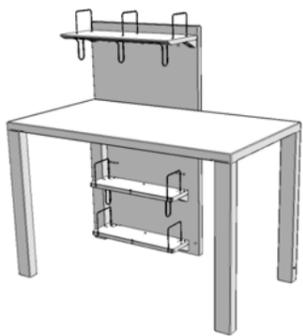
組立説明書

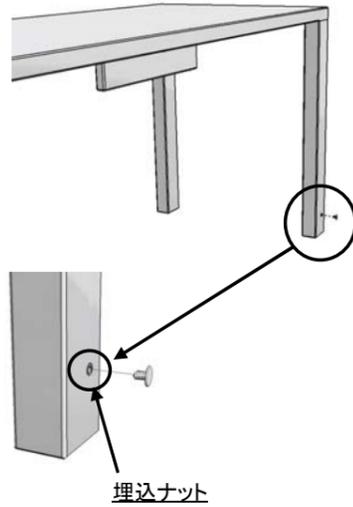
注意！
はじめに、組立は本説明書の順番で行ってください。又、ネジの締め付けがゆるいと、ケガや破損の原因になります

注意）
ST3578はデスクの代表品番とし挙げました

＜部品＞（Ａ）パネル　１個　／（Ｂ）棚板大　１個　／（Ｃ）棚板小　２個	＜組立金具＞①連結ボルト（Ｍ６＊４０）　４個

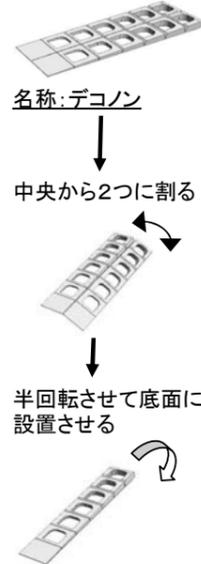
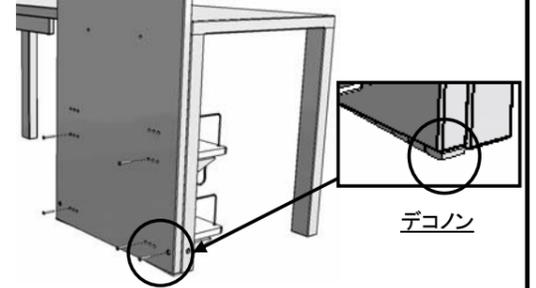
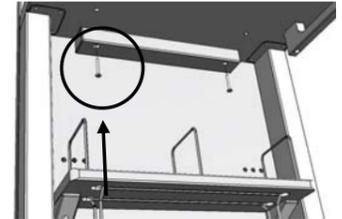
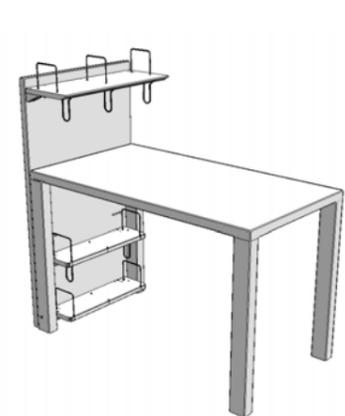
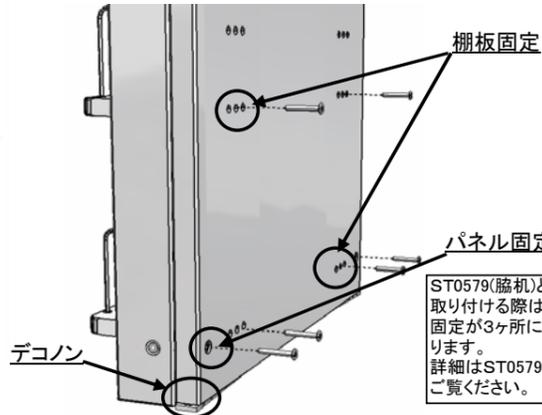
ST3578＋AT0573 バックパネル仕様（左仕様の場合）

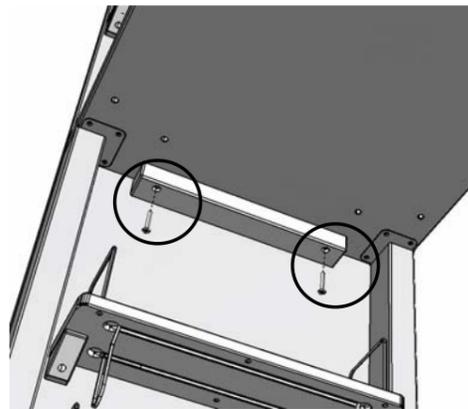
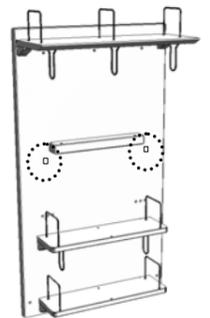
（参考図1）正面から見た棚板小取付け孔位置図

①、AT0573（パネル）の下棚板の金具ボルトキャップ、連結ボルトを外します。正面から見て右側孔に連結ナットを差込、後部より連結ボルトを入れ＋ドライバーで固定します。

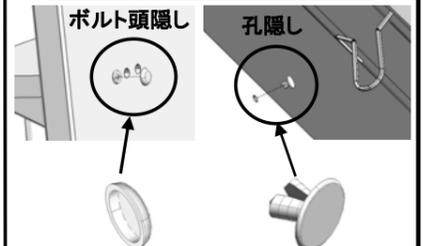
②、パネルを固定する側にデスク取付ナット付の脚を設置し、孔隠キャップを取り外してください。

③、同梱のプラスチック（黒）を下図のように 割ってください

名称：デコノン

中央から2つに割る

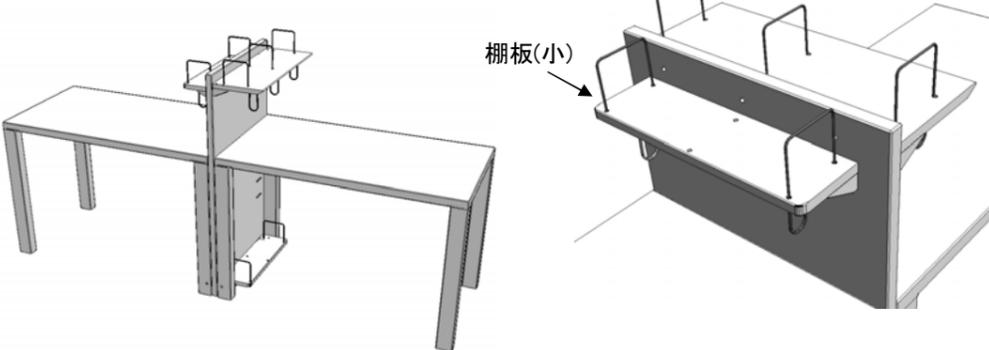
半回転させて底面に設置させる

④、デコノンをパネルの下に入れて連結ボルトを使ってパネルとデスクを固定します。

⑤、次にパネルの天板固定桟から連結ボルトを入れ、デスクと固定します。固定後はデコノンは取外してください。

ST3578＋AT0573 サイドパネル仕様　取付説明

①、埋込みナット付孔脚がパネル側に取り付けてあるか、ご確認ください。
パネル下にデコノンを入れ、パネルから脚へ連結ボルトを入れ固定してください。又、下棚板の固定は中央の孔を使って固定してください。

ST0579（脇机）と一緒に取り付ける際は脚、天板との固定が3ヶ所になる場合があります。
詳細はST0579の説明書をご覧ください。

②、ST3578（デスク）の取付孔とAT0573の取付孔の位置を合わせ下部から連結ボルトを入れ＋ドライバーで固定します。固定終了後はデコノンは取外してください。

キズ防止フェルトについて

ワゴン等を入れた時にパネルにキズがつきにくい様に、フェルトを2枚用意しました。上図の位置にお貼りください

孔隠し（11個） ボルト頭隠し（9個）

正面から貫通孔が見えない様に孔隠しキャップと、連結ボルトで固定した時のキズ防止用にキャップを用意しました。

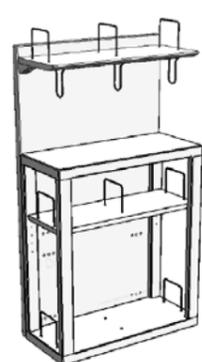
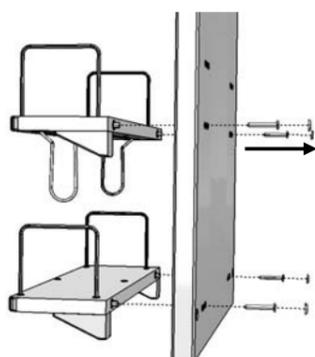
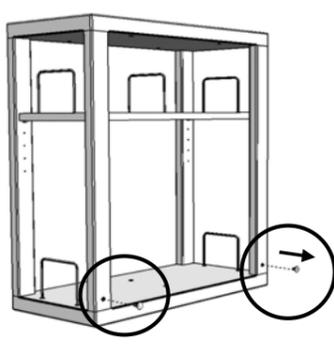
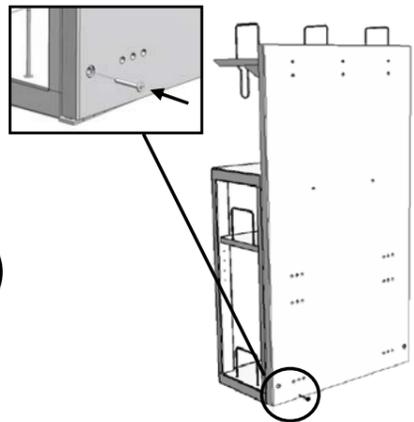
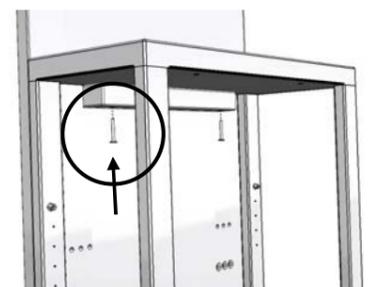
注意　ボルト頭隠しを外す時は、薄いヘラ等で外すようにしてください。
爪で外すとボルト頭隠しを傷つける可能性があります。

ST3578＋AT0573＋ST3578 間仕切パネル仕様　取付説明

棚板（小）

①、AT0573（パネル）の下棚板の連結ボルトを後側から＋ドライバーで外し、上部の孔 隠しを外し、貫通孔に棚板埋込みナットを差込、連結ボルトを後部から入れ＋ドライバーで固定します。

注意）パネルは必ず、デスク同士にしっかり挟み込んで設置してください！

注意　その1
下棚板パネルは上部に取付けが可能ですが上棚板は下部には取付けることができません！

ST0575＋AT0573 ラック仕様　取付説明

①、AT0573（パネル）の下棚板取付の金具用のキャップを外し、＋ドライバーで連結ボルト4本を外してください。

②、ST0575（ラック）の下部の孔隠しキャップを外してください。

③、AT0573底部にデコノンを入れてST0575の取付け孔の位置を確認し連結ボルトを入れます。ゆるめに締めてください。

④、AT0573に取り付けてある天板固定用ボルト孔とST0575の天板裏孔に位置を合わせ連結ボルトを入れゆるめに締めてください。
最後に全体のボルトをしっかり締め固定させてください。
固定後はデコノンは取外してください。

QT2274との連結

AT0573はシェルタシリーズのアイテムである QT2274(チェスト)とも連結する事ができます。
詳しくはQT2274の取扱説明書をご覧ください。

※この説明書は分解組み立ての時に必要ですので 必ず保存しておいて下さい。

（504129A）